



## 2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年8月7日

上場会社名 株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ  
コード番号 5726 URL <https://www.osaka-ti.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川福 純司

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 所 聡

TEL 06-6413-3310

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	12,466	11.8	3,091	82.8	3,729	51.0	2,568	23.9
2024年3月期第1四半期	14,130	62.4	1,691	300.5	2,469	157.7	2,073	153.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	69.81	
2024年3月期第1四半期	56.34	

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
2025年3月期第1四半期	97,460		39,236		40.3	
2024年3月期	92,986		38,507		41.4	

(参考)自己資本 2025年3月期第1四半期 39,236百万円 2024年3月期 38,507百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		20.00		50.00	70.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,300	2.6	5,000	26.9	4,700	12.1	3,200	28.9	86.96
通期	57,000	3.0	11,000	32.7	10,600	13.2	7,100	26.7	192.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	36,800,000 株	2024年3月期	36,800,000 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,518 株	2024年3月期	1,518 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	36,798,482 株	2024年3月期1Q	36,798,505 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(四半期貸借対照表に関する注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、好調な企業業績、国内消費の回復や外国人入国者数の増加といった雇用や所得の環境が改善する中で、日経平均も概ね38,000円～39,000円の高値で推移する等、回復基調が続いております。一方で人手不足の深刻化や円安影響も含めた資源や原材料価格の高止まり、物価高によるインフレの問題等、不安要素が顕在化しております。また、海外経済においても緩やかな回復基調にありますが、世界的なインフレと各国の金融引き締め策や中国での不動産市場停滞等を背景とした景気の下振れ、中東情勢の不安定化による地政学的リスクの高まり等があり、世界経済の景気減速や為替市場の変動影響が懸念されるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く事業環境について、チタン事業におきましては航空機需要が回復から成長軌道となっていることや世界的なチタンのサプライチェーン再編の影響が継続しており、スポンジチタンの需要は堅調に推移しております。一方、高機能材料事業では、2022年秋からの半導体市場の調整局面が続いております。

こうした中、当第1四半期累計期間の売上高は、12,466百万円（前年同期比11.8%減）、営業利益は3,091百万円（前年同期比82.8%増）、経常利益は3,729百万円（前年同期比51.0%増）、四半期純利益は2,568百万円（前年同期比23.9%増）となりました。

事業別は以下のとおりとなります。

## チタン事業

当第1四半期累計期間におけるチタン事業の販売は取引先における在庫適正化が完了し実需見合いの調達に移行したこと等により、航空機用途向けが主体である輸出スポンジチタンの売上高は前年同期比7.2%減、一般産業用途向け主体の国内スポンジチタンについても、同34.1%減となりました。結果、チタン事業の売上高は11,157百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

損益につきましては、販売価格は正や操業改善といった収益改善や円安効果等により営業利益は2,952百万円（前年同期比69.7%増）となりました。

## 高機能材料事業

当第1四半期累計期間における高機能材料事業の売上高は取引先における在庫量の回復等により半導体関連のスパッタリングターゲット用高純度チタンの販売量が一時的に増加したことから、売上高は1,309百万円（前年同期比81.1%増）となりました。

損益につきましては、同製品の販売増影響が大きく営業利益は139百万円（前年同期は49百万円の損失）となりました。

(参考)

## 事業別売上高

(単位：百万円)

		当第1四半期	前年同期	増減率(%)
チタン事業	国内	3,144	4,772	△34.1
	輸出	8,012	8,634	△7.2
	計	11,157	13,407	△16.8
高機能材料事業		1,309	723	81.1
合計		12,466	14,130	△11.8

## 事業別営業利益

(単位：百万円)

	当第1四半期	前年同期	増減率(%)
チタン事業	2,952	1,740	69.7
高機能材料事業	139	△49	—
合計	3,091	1,691	82.8

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

①資産

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は、97,460百万円と前事業年度末と比べ4,473百万円増加いたしました。これは、現金及び預金、商品及び製品が増加したことが主な要因であります。

②負債

当第1四半期会計期間末の負債の残高は、58,223百万円と前事業年度末と比べ3,744百万円増加いたしました。これは、賞与引当金、未払消費税が減少したものの、買掛金、短期借入金が増加したことが主な要因であります。

③純資産

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は、39,236百万円と前事業年度末と比べ728百万円増加いたしました。これは、配当金の支払により利益剰余金が減少したものの、四半期純利益により利益剰余金が増加したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年5月13日発表の第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,975	7,853
売掛金	21,829	21,779
商品及び製品	10,744	13,563
仕掛品	3,859	3,483
原材料及び貯蔵品	12,983	13,630
その他	238	250
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	55,629	60,557
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	8,404	8,462
機械及び装置（純額）	8,584	8,536
土地	14,823	14,823
建設仮勘定	1,126	1,332
その他（純額）	556	536
有形固定資産合計	33,496	33,691
無形固定資産	969	894
投資その他の資産	2,891	2,316
固定資産合計	37,357	36,902
資産合計	92,986	97,460

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,317	7,044
短期借入金	5,800	9,000
未払金	※2 1,708	※2 1,619
未払法人税等	1,012	653
未払消費税等	715	192
設備関係未払金	1,161	1,064
賞与引当金	401	101
その他	429	629
流動負債合計	16,547	20,305
固定負債		
長期借入金	34,300	34,300
資産除去債務	1,540	1,547
退職給付引当金	2,020	2,001
その他	69	69
固定負債合計	37,930	37,917
負債合計	54,478	58,223
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,739	8,739
資本剰余金	8,943	8,943
利益剰余金	20,835	21,564
自己株式	△10	△10
株主資本合計	38,507	39,236
純資産合計	38,507	39,236
負債純資産合計	92,986	97,460

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	14,130	12,466
売上原価	11,169	7,892
売上総利益	2,960	4,573
販売費及び一般管理費	1,269	1,482
営業利益	1,691	3,091
営業外収益		
受取利息及び配当金	11	0
為替差益	761	598
不用品売却益	47	112
受取賃貸料	11	11
その他	1	2
営業外収益合計	834	724
営業外費用		
支払利息	46	73
休止固定資産減価償却費	0	0
割増退職金	7	12
その他	2	0
営業外費用合計	56	86
経常利益	2,469	3,729
特別損失		
固定資産除却損	8	28
特別損失合計	8	28
税引前四半期純利益	2,460	3,700
法人税等	387	1,131
四半期純利益	2,073	2,568



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

四半期財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成しております。

## (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

## (税金費用)

年間の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前事業年度に対し一時差異、経営環境等に著しい変化がある場合においてはその影響を加味しております。

## (セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第1四半期累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	チタン事業	高機能材料事業	
売上高			
外部顧客への売上高	13,407	723	14,130
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	13,407	723	14,130
セグメント利益又は損失(△)	1,740	△49	1,691

(注) セグメント利益又は損失の合計額と四半期損益計算書上の営業利益とに差異は生じておりません。

当第1四半期累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	チタン事業	高機能材料事業	
売上高			
外部顧客への売上高	11,157	1,309	12,466
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	11,157	1,309	12,466
セグメント利益	2,952	139	3,091

(注) セグメント利益の合計額と四半期損益計算書上の営業利益とに差異は生じておりません。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	683百万円	738百万円

(四半期貸借対照表に関する注記)

1 偶発債務

従業員の住宅資金借入債務に係る連帯保証債務

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
	23百万円	20百万円

※2 債務引受契約

未払金残高のうち債務引受契約により支払期日を延長している未払金残高であります。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
未払金	1,536百万円	742百万円